

第57回八木山動物公園動物写生大会実施要項

1. 事業名 令和5年度 八木山動物公園 動物写生大会
2. 目的 幼児、小・中学校児童生徒が、動物に関心をもち、命あるものをいつくしみ、情操豊かに成長することを期待して、八木山動物公園において動物写生大会をひらき、動物愛護精神の高揚に資することを目的とする。
3. 主催・共催 ・仙 台 市 ・仙台市教育委員会 ・公益財団法人 仙台市公園緑地協会
4. 企画・実施 ・仙台市八木山動物公園 ・公益財団法人 仙台市公園緑地協会
5. 協 賛 ・ぺんてる株式会社
6. 応募資格 仙台市内にお住まいか、仙台市内に通園・通学している幼児及び小・中学校の児童・生徒
7. 応募規約
 - (1) 応募作品は、大会期間中に八木山動物公園の展示動物を写生した絵画とする。
(はり絵や立体的な作品は応募できない)
 - (2) 画用紙の大きさは四つ切サイズ(54cm×38cm)とする。
(画用紙は大会期間中、入園券売場にて無料配布。市販用紙も使用可)
 - (3) 応募は1人1点。作品の裏には、題名、園・所・学校名、学年、組、氏名(フリガナ)を明記すること。また、個人応募の場合は、保護者氏名、住所、電話番号をも明記。
 - (4) 園、所、学校単位での応募には、当園ホームページから「応募一覧表」をダウンロードし添付すること。
8. 大会期間 令和5年7月21日(金)から8月24日(木)まで。
※ 夜間開園日[8月18日(金)から8月20日(日)を予定]の画用紙配布は午前中のみ
9. 応募〆切 令和5年9月1日(金) 【16時30分必着】
10. 応募方法 郵送、持参いずれも可。但し持参の受付時間は、9時～16時30分。
11. 応募先 八木山動物公園フジサキの杜「動物写生大会」係
〒982-0801 仙台市太白区八木山本町1丁目43番地
電話：022-229-0122
12. 審査日程 令和5年9月13日(水)
13. 入賞・入選通知 入賞・入選者には園、所、学校及び学校等を通じて本人宛に通知する。
14. 表彰式 令和5年10月21日(土) (佳作入選者は通知のみ)
第一部：9時30分から、第二部：11時00分から。
於：仙台市八木山動物公園ビジターセンター研修室
15. 作品展示 令和5年10月5日(木)～10月24日(火)開催予定
於：仙台市八木山動物公園ビジターセンター展示室
(入賞作品のみの展示とし、佳作作品は除く)
16. 作品の返却 審査終了後、各学校・幼稚園・保育園ごとに返却。

17. 作品の著作権 入賞・入選作品の著作権は八木山動物公園に属し、当園発行の印刷物等に使用する。
18. そ の 他 入賞作品は「当園ホームページ」に学校名・学年・名前・題名と共に掲載する。(佳作作品は除く)

※ 入賞作品区分

区 分	幼児の部	小 学 校 の 部		中 学 校 の 部		計
仙 台 市 長 賞		各学年ごと1名	6点	各学年ごと1名	3点	9点
仙台市教育長賞		各学年ごと1名	6点	各学年ごと1名	3点	9点
仙台市公園緑地協会 理事長賞		各学年ごと1名	6点	各学年ごと1名	3点	9点
八木山動物公園長賞		各学年ごと1名	6点	各学年ごと1名	3点	9点
ぺんてる賞		各学年ごと1名	6点	各学年ごと1名	3点	9点
動 物 、 賞	20点					20点
計	20点		30点		15点	65点

※佳作入選

上記、入賞作品の区分以外に佳作入賞を選出する。

【小学生の部】

各学年 10点以内 (計 60点まで)

【中学生の部】

各学年 5点以内 (計 15点まで)

担 当：仙台市建設局八木山動物公園管理課管理係

Tel 022-229-0122

Fax 022-229-3159

第46回 八木山動物公園 動物作文コンクール実施要項

1. 事業名 令和5年度 八木山動物公園 動物作文コンクール
2. 目的
小・中学校の児童・生徒が、動物に関心をもち、命あるものをいつくしみ、情操豊かに成長することを期待して、動物に関する作文を広く募集し、動物愛護精神の高揚に資することを目的とする。
3. 主催・共催
・仙 台 市 ・公益財団法人 仙台市公園緑地協会
・仙台市教育委員会 ・公益社団法人 仙台市獣医師会
4. 企画・実施
・仙台市八木山動物公園 ・公益財団法人 仙台市公園緑地協会
5. 応募資格
仙台市内にお住まいか、仙台市内に通学している小・中学校の児童・生徒
6. 応募規約
(1) 応募作品は動物に関する内容の作文で、題名は自由。
(例) ・動物園について
 ・野生動物の保護について
 ・ペットについて 等
(2) 使用用紙は市販の400字詰め原稿用紙とし、枚数は下記のとおりとする。
 ①小学1年生～3年生・・・3枚以内、
 ②小学4年生～6年生・・・3枚～4枚程度
 ③中学生・・・・・・・・・・4枚～5枚程度
(3) 令和5年4月以降に創作した未発表の作品で、1人1編。
(4) 作品には題名、学校名、学年、組、氏名（フリガナ）を明記すること。
 また、個人応募の場合は、末尾に保護者氏名、住所、電話番号も明記のこと。
(5) 学校単位での応募には、当園ホームページから「応募一覧表」をダウンロードし添付すること。
7. 応募期間
令和5年8月25日（金）～令和5年9月1日（金）【16時30分必着】
8. 応募方法
郵送、持参いずれも可。但し持参の受付時間は、9時～16時30分。
9. 応募先
八木山動物公園フジサキの杜「動物作文コンクール」係
〒982-0801 仙台市太白区八木山本町1丁目43番地
Tel 022-229-0122
10. 審査日程
令和5年9月6日（水）

11. 入賞作品区分

区分	小学校の部		中学校の部		計
金賞	各学年 1 名	6 点	各学年 1 名	3 点	9 点
銀賞	各学年 1 名	6 点	各学年 1 名	3 点	9 点
銅賞	各学年 1 名	6 点	各学年 1 名	3 点	9 点
計		18 点		9 点	27 点

※ 上記表の点数を基本とするが、複数入賞もあり得る。

12. 佳作入選

上記の入賞以外に、各学年 3 編程度の佳作作品を選出する。

13. 入賞・入選通知

入賞・入選者には学校、及び学校を通じて本人宛に通知する。

14. 表彰式

入賞者の表彰を次のとおり執り行う。（入選者は通知のみ）

令和 5 年 10 月 21 日（土）9 時 30 分から。

於：仙台市八木山動物公園ビジターセンター研修室

15. 版 権

入賞・入選作品の著作権は八木山動物公園のものとし、当園発行の印刷物に使用する。

16. 作品の返却

応募作品の返却は行いません。応募前に原稿のコピーをとる等、ご対応ください。

17. そ の 他

「作品集」を作成し、入賞・入選者及び市内の小・中学校へ配布する。

担 当：仙台市建設局八木山動物公園管理課

Tel 022-229-0122

Fax 022-229-3159



—せんだい職人塾—
「職人さんについての作文コンクール」
応募作品を大募集！！

職人さんの仕事を見学（体験）したことや、
経験をつんだ職人の技を見て「すごいなあ！」と感じ
たことなどを作文に書いて応募してみよう！！

- 応募対象 市内に居住する小学生
- 応募規定 400字詰め原稿用紙3枚以内で未発表のもの
- 表彰内容 最優秀賞・優秀賞・佳作
11月開催予定の仙台市技能功労者表彰式で表彰
賞状と記念品を贈呈
応募者全員に参加賞を贈呈
- 応募方法 作品と応募用紙を同封のうえ応募先へ郵送または
持参
- 応募締切 令和5年8月31日（木）
- 応募先・お問い合わせ
〒980-0802 仙台市青葉区二日町1-23 9階
仙台市市民局生活安全安心部市民生活課
☎.022-214-6148

主催 仙台市

後援 仙台市教育委員会・仙台市技能職団体連絡協議会

…学校で作品を取りまとめられる場合の参考資料です…

仙台市緑と花いっぱい絵画コンクールのご案内

歴史あるコンクールで毎年多数の作品をご応募いただいております。

今年もたくさんのご応募お待ちしております♪

1. コンクールの概要について

1) テーマ「花と緑」

花や草木、自然などをテーマにしたもの（風景画、静物画、空想画など自由）

※過去の入選作品はホームページに掲載しています



身近なお庭や
公園の花

野菜も OK です
(教材園も OK)



空想画



2) 応募者、応募学校の両方に参加賞あり

応募者全員に花のタネをプレゼントします。

さらに、応募者のあった学校にはチューリップ球根をお贈りします。

3) 入選作品展示会あり

10 月に七北田公園都市緑化ホール、11 月に仙臺緑彩館にて入選作品の展示会を開催予定です。展示会終了後に作品を返却予定です。



個人でも応募可能です。
児童、生徒、保護者の皆さまへ
ご案内のほど、よろしくお願いします。

仙台市教育委員会の HP にも案内を
掲載予定です。

※仙台市教育委員会※
作品募集・イベント案内

2. 応募方法・受付場所について

1) 受付期間 **令和 5 年 8 月 18 日（金）～8 月 31 日（木）**

2) 提出物 次の 2 点です

- ・ 応募作品（出品票を作品左下に貼り付けてください）
- ・ 出品名簿（学校単位での応募用紙は別紙のとおり。ダウンロードも可）

2023仙台市下水道フェア第22回 川柳コンクール

普段は目に見えない下水道に関心や愛着を持っていただき、身近な水環境への意識を高めていただくことを目的に川柳コンクールを開催しています。日々の生活に密着している「くらしと水」に、身近な下水道の顔でもある「マンホール」をテーマとし、たくさんのご応募をお待ちしております。

応募のきまり

- ◇ 応募資格：仙台市内にお住まいか、通勤・通学している小学生以上の方
- ◇ 川柳テーマ：「くらしと水」「マンホール」（下水道に限りません）
- ◇ 作品は裏面の「**応募用紙**」に記入いただくか、仙台市下水道ホームページからご応募ください。
- ◇ 応募用紙の記入の際は、**ボールペン**で、はっきり・大きく記入してください。
- ◇ 自作・未発表の川柳で、お一人2句までに限ります。

応募方法と応募先

- ◇ 郵送の場合：裏面の「**応募用紙**」に記入いただき、下記までお送りください。
〒980-8671 （住所記入不要）仙台市下水道フェア実行委員会（仙台市建設局経営企画課）
- ◇ Eメール・FAXの場合：ken010020@city.sendai.jpもしくは022-268-4318 へお送りください。
- ◇ ホームページからの場合：右記のQRコードをお読み込みください。

応募締切：令和5年8月31日（木）必着

表彰

- ◇ 選者は、雫石隆子さん（宮城県川柳連盟理事長）、鈴木俊光さん（アナウンサー）、佐藤 秀樹（仙台市建設局長）の3名です。
- ◇ 賞の種類は以下のとおりです。
特選〔3句〕 秀逸〔6句〕 入選〔36句〕
ジュニア賞（宮城県川柳連盟賞）〔3句〕
- ◇ 入賞者へ副賞を差し上げます。
- ◇ 入賞者へは10月中旬までに選考結果をお知らせします。
- ◇ 11月中下旬に表彰式を行います。※状況により、中止となる場合があります。
- ◇ 青葉通地下道ギャラリーにて、入賞作品を展示します。
展示期間：令和5年10月17日（火）から10月31日（火）
※状況により、場所や時期が変更、又は中止となる場合があります。

その他

- ◇ 入賞作品の著作権は主催者に帰属するものとし、主催者及び仙台市の下水道や水環境の広報に使わせていただきます。ホームページ等に作品、氏名、および児童・学生は学校名と学年、一般の方はお住まいの区を掲載しますので、予めご了承ください。
- ◇ 応募用紙の返却はいたしません。

主催・お問い合わせ

- ◇ 主催：仙台市下水道フェア実行委員会
- ◇ お問い合わせ先：電話：022-214-8812 FAX：022-268-4318
Eメール：ken010020@city.sendai.jp



基本は五・七・五
季語はいらないよ！
字余り、字足らずもOK
テーマについて自由に
よんでみよう



2023仙台市下水道フェア第22回川柳コンクール 《応募用紙》

※ ボールペン（熱や摩擦で消えにくいもの）ではっきり・大きく記入してください。

※入賞した場合、下記住所へご案内をお送りします。

※応募内容について、下記の電話番号へご連絡差し上げる場合がございます。

※いただいた個人情報は本コンクールの運営に必要な範囲でのみ使用いたします。

氏名	フリガナ	電話番号	() —
	〒 —		
住所			

●テーマ「くらしと水」「マンホール」

飲み水や食事、洗濯、シャワーやお風呂、トイレなど、私たちの毎日のくらしと水は深い関係にあり、切り離すことはできません。他にも海や川、雨や雪、井戸、水たまり、植物を濡らす朝露など、様々な水がくらしとともにあります。身近な下水道の顔でもある「マンホール」もテーマに、自由にイメージをふくらませてご応募下さい。

●応募のきまり

① 応募資格：仙台市内にお住まいか、通勤・通学している小学生以上の方

② 川柳テーマ：「くらしと水」「マンホール」（いずれか片方、または両方をテーマに制作してください。下水道に限りません。）

③ 郵送やFAXで応募の場合は、この応募用紙にボールペン（熱や摩擦で消えにくいもの）ではっきり・大きく記入してください。

④ 自作・未発表の川柳で、お一人2句までに限ります。

⑤ 基本は五・七・五。字余り・字足らずも可で季語は不要です。

●応募締切

令和5年8月31日（木）まで【必着】

説明	川柳②	説明	川柳①	右記以外	児童生徒
				職業（任意）	学校名
				年齢（任意）	学年
				事務局記入欄	

※ ボールペン（熱や摩擦で消えにくいもの）ではっきり・大きく記入してください。

第73回“社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

作文コンテスト



はんざい ひこう あんぜんあんしん ひんざい ひこう ひと
犯罪や非行のない安全安心なまちづくりや、犯罪や非行をした人の
た なお かんが さくぶん か
立ち直りについてあなたの考えを作文に書いてみませんか。

“社会を明るくする運動”は、犯罪をした人や非行をした人が、その罪などを償って社会に復帰したあと、また犯罪や非行がないように温かく向かえ入れられる明るい社会を作ろうという全国的な運動で、今年で73回目となりました。

以前犯罪や非行をした人も、社会の中で立ち直ろうとがんばっていますが、多くの人が孤独や生きづらさを感じています。

そのような人たちをどう支えていったら明るい社会になるのか、みなさんの日常の家庭生活や学校生活や地域の方々との関わりなどの体験から作文を書いて見ませんか。



“社会を明るくする運動”作文コンテスト実施要領

- (1)対象：宮城県内の小学校、中学校に在籍する児童生徒
- (2)テーマ：“社会を明るくする運動”の趣旨を踏まえ、日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたことなどを題材としたものとします。
- (3)字数 400字詰め原稿用紙3～5枚程度
- (4)応募作品は未発表のものに限ります。
- (5)締切：おおむね令和5年9月上旬ころまで
(応募先の推進委員会ごとで数日の開きがあります)
- (6)応募先：在籍校が所在する市区町村の推進委員会

* 応募作品は主催者において審査し、小、中学生それぞれにおいて優秀賞等を選定します。さらに優秀賞は、全国単位の作文コンテストへ推薦します。応募作品の著作権は主催者に帰属するものとし、作品の返却はいたしません。* 受賞作品は、作品集として県内各小中学校等へ配布し、報道機関等により公表される予定です。

主催：第73回“社会を明るくする運動”宮城県推進委員会

お問い合わせ先：第73回“社会を明るくする運動”宮城県推進委員会事務局
(仙台保護観察所企画調整課内)

電話：022(221)1451 ファクシミリ：022(216)4159

河北新報

作品募集

スクラップ作品 コンクール

2023



スクラップ



河北新報
オリジナル
スクラップブックも
あるよ!!
専用サイトを
みてね

1 ファミリーの部 ※年齢は問いません



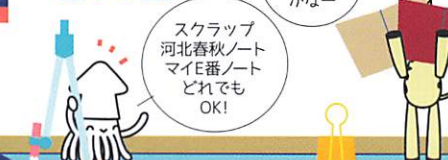
親子で
チャレンジ!

2 小中高生の部



ひとりで
やってみよう!

3 一般の部



スクラップ
河北春秋ノート
マイE番ノート
どれでも
OK!

どれで
作ろう
かなー

4 SDGsの部



SDGsのこと
考えてみよう!

夏休みの
自由研究に
ピッタリ!

テーマは
なんでも
OK!

新聞スクラップの作り方

①記事を切り抜こう

気になった記事を見つけて
切り抜いておこう。



この話し
いいねー

②ノートに貼ろう

スクラップブックや
ノートに貼ろう。
新聞の日にも
書いておいてね。

③タイトルをつけてみよう

わかったことや、選んだ理由
などを書いておこう。



④調べよう

わからない言葉や、
もっと知りたいことを
とことん調べよう。

⑤まとめよう

調べたことをまとめてみよう。
イラストや写真、地図などを
入れると見やすくなるよ。



⑥感想を書こう

感想や自分の
意見を書こう。



スクラップブック、ノート、
スケッチブック、画用紙などで
作製してください。
作品のテーマは自由です。
タイトルをつけ、
切り抜いた新聞記事を貼り、
感想や意見・コメントを
必ず記入してください。

切り抜きに使う新聞

河北新報の朝夕刊などの
今年の新聞記事

河北春秋ノート



日記代わりに書き写して
国語力アップ!

1冊(1ヵ月分) **130円**(税込)

最寄りの河北新報販売店
でお買い求めください

マイE番ノート



楽天イーグルスの
戦績と感想をまとめよう

1冊 **250円**(税込)

最寄りの河北新報販売店
でお買い求めください

新聞を使い、分からない言葉を調べたり、まとめたりすることで、情報を選ぶ力や読み解く力、表現する力が身に付きます。
ぜひ「スクラップ作品コンクール」にご参加ください。

応募先

応募票(河北新報販売店備え付けまたは右の専用サイト
からダウンロード)に必要事項を明記のうえ、作品に貼
付し販売店へ持参、または河北新報社へ郵送。

※応募作品はコンクール終了後にお返しします。

〒980-8660

河北新報社販売部「スクラップ作品コンクール」係



締切

2023年9月30日 必着

※自由研究として学校に提出してからでもご応募いただけます。

「河北新報 スクラップ作品」で

検索

審査

11月に審査し、入賞作品は河北新報社HPに掲載いたします。

表彰

各部門で、最優秀賞1点(副賞…図書カード10,000円分)、優秀賞2点(副賞…図書カード5,000円分)、佳作3点(副賞…図書カード3,000円分)を表彰。また、全応募作品の中から審査員賞3点と、団体賞を表彰します。

★河北春秋ノート賞(副賞…図書カード10,000円分)

★マイE番ノート賞(副賞…楽天イーグルス主要選手サイン入りユニフォーム)

★特別賞(副賞…図書カード10,000円分)

★団体賞(副賞…図書カード5,000円分)

★主催/宮城河北会、河北新報社 ★協賛/楽天野球団

★後援/宮城県教育委員会、仙台市教育委員会

★お問い合わせ/TEL.022-211-1302

★メールアドレス/hanbai@po.kahoku.co.jp

【個人情報の取り扱いについて】お申込みいただきました個人情報は弊社と河北新報販売店と適切に管理し、賞品の発送、各種ご連絡・ご案内等に利用させていただきます。詳しくは河北新報社のプライバシーポリシー(<https://www.kahoku.co.jp/privacypolicy.html>)をご確認ください。



令和5年度 第42回『植物の詩』作詩コンクール実施要綱

1. 趣 旨 仙台市内の小学生が、自然との親しみを深めることにより豊かな心を育むことを目的に『植物の詩』作詩コンクールを実施する

2. 実施主体
- | | |
|------|-----------------------------------|
| 主 催 | 仙台市 |
| 実施担当 | (公財) 仙台市公園緑地協会〔担当；仙台市野草園〕 |
| 後 援 | 仙台市教育委員会・仙台エコライオンズクラブ
仙台市退職校長会 |

3. 募集内容
- | | |
|-------|---|
| ① 題 | 植物にちなむ詩（作詩の季節は問わない） |
| ② 資 格 | 仙台市内の小学生 |
| ③ 用 紙 | 400字詰め原稿用紙（縦書き） |
| ④ 出品数 | 制限なし |
| ⑤ 期 間 | 令和5年7月22日（土）～8月31日（木） |
| ⑥ 提出先 | 〒982-0843 仙台市太白区茂ヶ崎二丁目1-1
仙台市野草園 ☎222-2324
・郵送または持参のいずれかにて提出のこと |
| ⑦ 明 記 | 作品にはタイトル、学校名、学年、氏名（ふりがな）、住所、電話番号を記入すること
※上記全ての記入漏れが無いように |
| ⑧ 著作権 | 入賞者の著作権は、主催者に帰属する |

4. 審 査
- | | |
|-------|---|
| ① 審査員 | 仙台市退職校長会の方々 |
| ② 審査会 | 令和5年9月末から10月上旬予定 ※審査員の皆様と調整 |
| ③ 賞 | 入賞者に賞状と記念品を贈る
最優秀賞1点、優秀賞5点、どんぐり山賞12点、花地藏賞12点 |
| ④ 参加賞 | 応募者全員に記念品を贈る |

5. 入選発表 令和5年10月中旬・・・予定 ※直接ご本人あてに文書で通知する

6. 表彰式
- | | |
|-------|--|
| ① 日 時 | 令和5年11月26日（日） 午後1時から
『第66回植物感謝祭』の第1部として表彰式を行う。
入賞者には第2部『落ち葉焚き』にも出席していただく |
| ② 会 場 | 仙台市野草園（野草館・どんぐり山） |

7. 備 考 最優秀賞の入賞者には表彰式及び落ち葉焚きで作品を朗読していただく
入賞作品は『植物の詩画集』として印刷・発行する



令和5年度

しょうひしゃせんりゅう ほしゅう

募集中!

消費者川柳を募集します!

つぎ ないよう しぶん み まわ
次の内容で、自分の身の回りにおきているできごとをこ しち こ も し せんりゅう ひょうげん
「五・七・五」の17文字（川柳）で表現してみよう!

テーマ わたしの選択、かしこくやさしい消費者になろう

ウソをついて、大事にしているものやお金
をとることは犯罪です。犯罪にあわないよう
に、どうしたらいいか考えてみよう!

家族や友だち、そして世界中の人々や、
地球の環境を考えて生活することには、
どんなことがあるかな?

たと
例えば…

「これを買うと絶対にお金持ちに
なるよ。だから…」

「おれだよおれおれ、困っている
からすぐにお金が必要なんだ。」

スマホをタップしたら「(高額
な) 料金をお支払いください」
というメールが届いた

- ・環境にやさしい行動
- ・食品表示や地産地消
- ・おこづかいの貯め方や使い方
- ・家電製品の安全な使い方
- ・ゲームをするときのルール
- ・インターネット、スマホの使
い方や約束

きょうかしよ
教科書にもヒン
トがあるかも…



保護者のみなさまへ

応募方法

【方法】

FAX（裏面の様式をご利用ください）
はがき（下記の記載事項を記入）
電子申請（下記のQRコードを読み取り）

【記載事項】

- ① 川柳（2作品まで）
- ② 川柳に込めた一言メッセージ
- ③ 氏名・フリガナ
(実名の公表を希望しない場合はペンネームも記入)
- ④ 学校名・学年
- ⑤ 郵便番号、住所 } 学校でとりまとめる場合
- ⑥ 電話番号 } は、記入不要

【締切】

令和5年9月15日（金）必着

【あて先】

仙台市消費生活センター あて
はがき 〒980-8555（住所記入不要）
FAX 022-268-8309
電子申請 QRコード

※個人情報は本企画の目的にのみ使用し、
他の目的には使用しません。



応募作品および入賞

【応募作品】

- ・一人につき2作品まで 応募できます。
- ・作品は、自作で未発表のものに限ります。
- ・応募された作品は、仙台市と協賛団体において、
展示および刊行物やホームページに掲載する権
利を有し、仙台市消費生活センターの啓発等
でも使用します。（情報誌「ゆたかなくらし」やチ
ラシ、啓発グッズなど）

【入賞】

- ・共催・協賛・後援団体と入賞作品を選考し、
各部門の入賞者に表彰状と副賞を贈呈します。

仙台市長賞

図書カード（5千円分）

特別賞

仙台市教育長賞、みやぎ生協賞、JA 仙台賞、
アイリスオーヤマ賞 の4つ（3千円相当の記念品）
・入賞作品は令和5年12月に当センターの
ホームページで発表する予定です。

お問い合わせ

仙台市消費生活センター ☎022-268-7040



消費生活センター
マスコットキャラクター
さっち

仙台市消費生活センターあて
FAX:022-268-8309

みなさんのおうほ
ご応募を
お待ちしております！

にゅうしょうしゃ
入賞者には
ふくしょう
副賞もあるよ！



令和5年度

消費者川柳

応募用紙 (小学生部門)

せんにゅう
川柳に込めた一言メッセージ
ひびく

さくひん
作品

せんにゅう
川柳に込めた一言メッセージ
ひびく

さくひん
作品

フリガナ

氏名

ペンネーム

がっこうめい
学校名

がくねん
学年

実名の公表を希望しない場合に記入

小学校

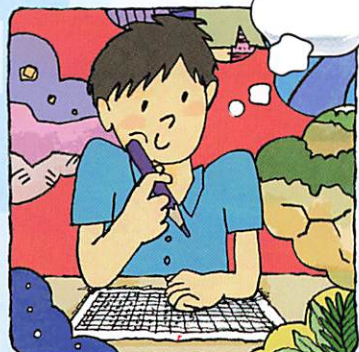
年

※
じゅう
住所
でんわばんごう
電話番号

〒

電話 ()

※ 学校でとりまとめる場合は、住所と電話番号の記入不要



自由な発想で書いてみよう!

締め切り
2023年
9/5
必着



第73回

作文コンクール

全国小・中学校

部門

・小学校低学年の部 ・小学校高学年の部 ・中学校の部

テーマ

テーマ、題材は自由です。自作の未発表作品に限ります。

枚数制限

400字詰め原稿用紙(B4サイズ推奨 ※枚数制限は応募票の表紙を除く枚数)
小学校低学年の部: 10枚以内 小学校高学年の部: 20枚以内 中学校の部: 30枚以内

表彰

各部門の入賞者には、賞状・トロフィー・図書カードなどを贈呈します。
「文部科学大臣賞」1編、「読売新聞社賞」3編、「JR賞」1編、
「日本テレビ放送網賞」1編、「日本書芸院賞」1編、「光村印刷賞」1編、「入選」2編
※学校賞(若干校)にQUOカード3万円分を贈呈。

発表

2023年11～12月に読売新聞で発表予定

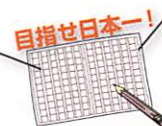
応募方法

まずは公式ホームページから応募登録! 詳細はQRコードからご覧ください。

<https://jigyuu.yomiuri.co.jp/sakubun/>

学校賞を創設!

熱心に作文指導を行っている学校に副賞を授与します。



主催 読売新聞社

後援 文部科学省、全国連合小学校長会、全日本中学校長会

協賛 JR 東日本、JR 東海、JR 西日本、日本テレビ放送網、日本書芸院、光村印刷

協力 三菱鉛筆

読売新聞東京本社 作文コンクール事務局 TEL:03-3216-8598 (平日10時～17時)

読売 作文コンクール

検索



第73回

全国小・中学校
作文コンクール

応募要項

全国小・中学校作文コンクールは、1951年に創設された歴史あるコンクールです。
教科書に掲載されたり、ドラマや映画になったりする作品も数多く生まれています。

締め切り
2023年
9/5(火)
必着



応募規定

自由な発想で書いてみよう！

「応募資格」

国内の小・中学校および海外の日本人学校に在学する児童・生徒

「テーマ」

テーマは自由。ふだんの生活や学校で感じたこと、体験したこと、
創作物、読書感想文など広く募集します。

「部門および枚数制限」

400字詰め原稿用紙 (B4サイズ推奨) でご提出ください。

小学校低学年の部：10枚以内(表紙を除く)

小学校高学年の部：20枚以内(表紙を除く)

中学校の部：30枚以内(表紙を除く)

「審査」

都道府県審査を行い、各部門で最も優れた作品が中央審査に
進みます。

《中央審査委員》(敬称略、予定)

梯久美子(ノンフィクション作家)

石崎洋司(児童文学作家)

山口茂(元東京都中学校長会会長)

土橋靖子(日本書芸院理事長)

木村通子(日本書芸院常務理事)

野田杏苑(日本書芸院常務理事)



「表彰」

小学校低学年・同高学年・中学校の各部門入賞者に、賞状、トロ
フィー、副賞(三菱鉛筆色鉛筆・図書カード)を贈呈します。
各賞の副賞は以下の通り。

- 文部科学大臣賞(1編)：図書カード1万円分
- 読売新聞社賞(3編)：図書カード5千円分
- JR賞(1編)：図書カード5千円分
- 日本テレビ放送網賞(1編)：図書カード5千円分
- 日本書芸院賞(1編)：図書カード5千円分
※文字の美しさも評価対象とします。
- 光村印刷賞(1編)：
図書カード5千円分
- 入選(2編)：
図書カード3千円分
- 学校賞(若干校)：
QUOカード3万円分



副賞の三菱鉛筆色鉛筆 No.888<36色セット>

「発表」

都道府県審査の結果は、2023年11月に読売新聞地域版で発表
します。また12月上旬に中央審査の結果(受賞者全員の氏名と
受賞作品の一部)を全国版に掲載します。
中央表彰式は12月2日に東京都内で実施予定です。

「優秀作品集」

入賞作品は「優秀作品集」として出版されます。
第72回の入賞作品を収録した優秀作品集は、通販サイト
「MARUYODO」(<https://maruyodo.jp>)から購入できます。
第73回の優秀作品集は2024年3月に発刊予定です。

注意事項

- 応募は1人1編に限りします。
- 絵・写真などを使用した作品は認めません。
- チャットGPTを利用して文章を写した作品は応募できません。
- 規定外の作品は審査対象から除外しますので、ご注意ください。
- 応募作品は返却しませんので、事前にコピーしてお手元に保管してください。
- 鉛筆(Bまたは2B)で濃く書いてください。応募する児童・生徒の自筆に限りします。障害などが理由で、応募登録や審査に不安がある人は作文コンクール事務局(03-3216-8598)にご連絡ください。
- 応募作品は自作の未発表作品に限りします。二重応募(類似作品を含む)は固くお断りいたします。応募作品について、盗作等による著作権侵害の争いが生じても、主催者は責任を負いません。
- 入賞・入選作品の著作権は主催者に帰属します。優秀作品は読売新聞で紹介するほか、主催者、協賛社のホームページで紹介、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、電子書籍、教材や国内外の出版物などに使用されることがあります。
※ 記載いただいた個人情報は受賞者への連絡、作品に関する問い合わせ、取材、受賞者発表および賞状などの送付のみに使用します。

応募方法

ホームページから 応募登録が必要です。

<https://jigyoku.yomiuri.co.jp/sakubun/>

ホームページは右記QRコードからアクセス。

または



※インターネット環境（PC・Wifi・プリンター等）がない場合
や応募登録がうまくいかない場合は、応募登録専用ダイヤル
（03-6384-4551）にご連絡ください。

※作文コンクール全体に関するお問い合わせは、作文コンクール
事務局（03-3216-8598）にご連絡ください。

ご登録いただいた、作品タイトル、名前、学校・学年、指導教諭名
は、受賞者発表時にそのまま掲載します。正確にご登録ください。

1. 400字詰め原稿用紙（B4）を使用してください。
2. 作品を書き上げた後、ホームページにアクセスして、保護者と
ともに、必要情報を登録してください。
保護者のメールアドレス（ID）でアカウントを作成し、下記を登録。
 - 学校（名称、電話番号、学校応募窓口など）
 - 応募する児童・生徒（名前、学年）
 - 作品タイトル※1つのメールアドレス（ID）で、兄弟姉妹の応募登録も可能です。

3. 応募登録が完了したら、個別の作品番号が発行された応募票
を印刷して原稿用紙の表紙にのり付けしてください。
4. 作品と合わせて右上端をホチキスで留めてください。
応募票に必要事項の記入漏れがないかご確認ください。
※個人応募の場合も、学校を通じてご連絡しますので、応募票に
学校応募窓口が記載されているかご確認ください。
5. 応募票を表紙に添付した作品を、学校が所在する都道府県別
の応募先へ2023年9月5日（火）必着でお送りください。
都道府県別の応募先へ送付の際は、封筒の宛名に「作文コンクール
係」と明記して送付してください。

【作品応募方法】

- 原稿用紙表紙に、応募票をはがれないようのり付けする。
 - 応募票をのり付けした原稿用紙表紙と作品を合わせて右
上端をホチキスで留める。
- ※作品は2枚目から始めて、枚数を数える際も、2枚目か
ら数えてください。

右上隅にホチキス

表紙

第73回 全国小・中学校作文コンクール【応募票】

※印刷前に、必ずご確認ください！
※応募票は、応募票印刷用紙（A4）に印刷されたものを切り取り、原稿用紙の表紙にのり付けしてください。
※応募票は、応募票印刷用紙（A4）に印刷されたものを切り取り、原稿用紙の表紙にのり付けしてください。
※応募票は、応募票印刷用紙（A4）に印刷されたものを切り取り、原稿用紙の表紙にのり付けしてください。

2枚目から始めてください

応募票を貼り付ける

都道府県別 作文応募先

北海道・東北	北海道	読売新聞 北海道支社 総務部事業
	青森県	読売新聞 青森支局
	岩手県	読売新聞 盛岡支局
	宮城県	読売新聞 東北総局
	秋田県	読売新聞 秋田支局
	山形県	読売新聞 山形支局
	福島県	読売新聞 福島支局
関東	茨城県	読売新聞 水戸支局
	栃木県	読売新聞 宇都宮支局
	群馬県	読売新聞 前橋支局
	埼玉県	読売新聞 さいたま支局
	千葉県	読売新聞 千葉支局
	東京都	作文コンクール東京都 事務局
	神奈川県	読売新聞 横浜支局

中部	新潟県	読売新聞 新潟支局
	富山県	読売新聞 富山支局
	石川県	読売新聞 金沢支局
	福井県	読売新聞 福井支局
	山梨県	読売新聞 甲府支局
	長野県	読売新聞 長野支局
	岐阜県	読売新聞 岐阜支局
近畿	静岡県	読売新聞 静岡支局
	愛知県	読売新聞 中部支社
	三重県	読売新聞 津支局
	滋賀県	読売新聞 大津支局
	京都府	読売新聞 京都総局
	大阪府	読売新聞 大阪本社 次世代開発部
	兵庫県	読売新聞 神戸総局
海外	奈良県	読売新聞 奈良支局
	和歌山県	読売新聞 和歌山支局
	海外	作文コンクール海外 事務局

中国・四国	鳥取県	読売新聞 鳥取支局
	島根県	読売新聞 松江支局
	岡山県	読売新聞 岡山支局
	広島県	読売新聞 広島総局
	山口県	読売新聞 山口総局
	徳島県	読売新聞 徳島支局
	香川県	読売新聞 高松総局
九州	愛媛県	読売新聞 松山支局
	高知県	読売新聞 高知支局
	福岡県	読売新聞 西部本社 事業推進室事業部
	佐賀県	読売新聞 佐賀支局
	長崎県	読売新聞 長崎支局
	熊本県	読売新聞 熊本支局
	大分県	読売新聞 大分支局
沖縄	宮崎県	読売新聞 宮崎支局
	鹿児島県	読売新聞 鹿児島支局
	沖縄県	読売新聞 那覇支局

※応募先の住所や電話番号は、作文コンクールホームページをご覧ください。



学校関係者のみなさまへ

日頃ご協力いただきましてありがとうございます。

応募登録が必要となりますので、応募要項の中面をコピーの上、保護者の方にご案内いただきますようお願いいたします。

担任や国語教諭の方が学校単位でまとめて応募登録いただけます。

【個人応募の場合】（保護者が応募登録し、児童・生徒が直接応募する場合）

1. 応募要項の中面をコピーして、児童・生徒に配布してください。
2. 400字詰め原稿用紙(B4)を使用するようお願いください。
保護者の方にはホームページから応募登録をお願いします。
応募票を印刷し、原稿用紙の表紙にのり付けした上で、作品の右端と合わせてホチキスで留めてください。
3. 応募票に記載漏れがないか保護者にご確認いただき、都道府県別の応募先へ**2023年9月5日(火)必着**で送付いただくようご案内ください。
※個人応募の場合も、受賞通知等の連絡は学校応募窓口の先生にご連絡させていただきます。

【学校単位で応募する場合】

「学校賞」を創設！

1. 保護者の方に上記の1、2の手順で応募登録していただき、作品を学校で回収してください。
＜保護者の方で登録が難しい場合＞
担任や国語教諭の方が応募登録いただけます。
ホームページの「応募登録」にアクセスし、学校または学校応募窓口の方のメールアドレス(ID)でアカウントの作成をお願いします。
児童・生徒の応募情報（学年、名前、作品タイトル、枚数等）をご入力いただき、上記2同様、個々の作品の表紙に応募票を貼り付けてください。
1作品につき1枚「応募票」が必要です。生徒ごとに作品番号が異なることをご確認ください。
※複数作品を登録する際は、1つのメールアドレス(ID)で、学校情報など共通項目をコピーして登録できます。
※出力した「応募票」のコピーを2部お取りいただき、1部を学校応募窓口の方が、もう1部は保護者にお渡しいただき保管してください。
2. 回収された作品の「応募票」に記載漏れがないかご確認をお願いします。
3. 下記の「学校集計票」をご利用いただき、部門ごとの応募点数など必要事項を記入してください。
部門ごとに作品をまとめ、「学校集計票」を添えて応募先へ送付してください。封筒の宛名に「作文コンクール係」と明記して送付してください。

50編以上の作品をまとめて応募した学校から、作文教育において熱心な指導を行っている学校を称える「学校賞」を新たに創設し、副賞を授与します。

副賞：QUOカード3万円分

学校単位で応募する際にご不明な点がございましたら、応募登録専用ダイヤル(03-6384-4551)にご連絡ください。

キーリットリ



第73回

全国小・中学校

作文コンクール

【学校集計票】

学校応募用

学校単位で一括送付の際は、こちらの用紙もご記入ください。

※注意：学校単位で応募する場合も、1作品につき1枚、個別の作品番号が発行された「応募票」が必要です。

学校名			
学校応募窓口 (担任・国語教諭等)			

小学校はこちら			中学校はこちら
小学校低学年	小学校高学年	学校合計	学校合計
作品	作品	作品	

作品

※この用紙は、1学校につき1枚です。

※この用紙は、作品送付の際に同封してください

※小中一貫校の場合は、1枚に小学校・中学校を記入いただいても結構です。

※この用紙は、「学校賞」の際など、学校ごとの応募数を確認するために利用します。

個人が各自で応募する際には不要です。

第75回
令和5年度
作品の募集

明るい選挙 啓発ポスター コンクール

しら 調べよう

せんきょ れきし
選挙の歴史やルール、
とうひょう としよかん しら
投票について図書館で調べたり、
みちか おとな いけん
身近な大人に意見を
き
聞いてみよう！

かんが 考えよう

じぶん おとな
自分が大人になったとき、
しゃかい
どんな社会になってほしいか、
かんが
考えてみよう！

おう 応募しよう

あか せんきょ よ
「明るい選挙」を呼びかける
つく
ポスターを作って
おう
応募しよう！

せんきょ
選挙のめいすいくん

せんきょ

募集
期間

令和5年
5月8日(月)～9月8日(金)

※締切日は市区町村によって異なることがありますので、詳しくは最寄りの選挙管理委員会にお尋ねください。

パンフレットの
ダウンロードと
過去の入賞作品は
こちらから ▶▶▶



選挙ってなに？



めいすいくん

今日のデザートはいちごが食べたいな！



ただしくん

ぼく、ぜったいバナナ！



メイちゃん

うーん…どうしようかな？



そうしよう！！

決まらないなら、多数決にしましょうか？



お母さん

みんなの意見を聞いて何かを決めることって学校や家庭ではよくあるよね、みんなが大人になって参加する「選挙」も同じこと。
「選挙」は、いま住んでいるまちをよりよくしてくれる人＝みんなの代表者を選ぶんだ。



お父さん

明るい選挙ってなに？



- 「選挙」では、本当にみんなの代表にふさわしいか、よく見て自分で判断し、すすんで投票することがとても大切なことです。
- お金やプレゼントをもらったから、その人に投票したとしても、「自分」の意思を伝えたことにはなりません。
- みんなが政治に関心を持って、すすんで投票に参加し、ルールに違反することなく選挙が行われることを「明るい選挙」といいます。

明るい選挙は、明るい未来をつくる基本となるものです。

ポスター作成のポイント

ポスターは自分の考えたことや情報を伝えるための表現です。
自分が表現したいイメージが豊かに伝わるように、ポスターを見る人の気持ちになって絵や文字の工夫をすることが大切です。

文部科学省初等中等教育局 教科調査官 平田 朝一

小学校（低学年～中学年）

伝えることと、自分の気持ちを表現することをはっきりと分けるのではなく、選挙に対する思いや願いのイメージを身近なことや日常の経験などから素直に表現することが大切です。



小学校2年生 埼玉県 夢岡 大智 さん

赤や黄色、青色といった様々な色で塗られた乗り物に、たくさんの人が乗って選挙に向かっているようです。このように、**日常の経験**や夢などをもとに描くことで、みんなが心躍るような楽しい気持ちで選挙に向かってほしいという作者の気持ちが伝わってきます。

ヒント
1

日常の経験や夢などをもとに描く



小学校3年生 京都府 佐藤 柑菜 さん

画面の真ん中の大きな虹には、様々な職業の方や年齢の方が描かれ、みんな笑顔で「にじの投票箱」に投票用紙を持って向かっています。このように、**選挙の投票の場面から考えて描く**ことで、投票する一票が明るい未来につながってほしい気持ちが伝わってきます。

ヒント
2

投票の場面から考えて描く

小学校 (高学年)

「人に伝える」ということを身近な経験や社会に目を向けて
自分なりに考えたり、想像を広げたりしたことなどから
「明るい選挙」のイメージをふくらませて表現することが大切です。



小学校5年生 山梨県 高橋 杏奈 さん

背景は無彩色で描かれ、画面の中心にある投票箱からは虹が出ていて、その周りの建物は様々な色で塗られています。このように、**文字と絵を関連付けて描く**ことは、見る人に伝えたい内容を印象的に伝えることにつながります。

ヒント
3

文字と絵を関連付けて描く



小学校6年生 新潟県 日野 宗悦 さん

画面を7つに分けて、学生やお年寄りの方、消防士やサラリーマンの方など、様々な年齢や職種の人たちが描かれ、背景からも様々な暮らしが伝わってきます。このように**自分の見たことや知ったことなどから想像を広げて描く**ことで、選挙についてしっかりと考えることの大切さが伝わってきます。

ヒント
4

身近な経験から想像を広げて描く

中学校 高等学校

自分が伝えたいことを見る人の立場に立って、
何をどのように伝えるのかを考えて、絵や文字を工夫して描くことが大切です。



中学校2年生 栃木県 岩崎 叶佳 さん

投票箱を外からのぞく2人、その中では、投票された投票用紙が小さく分かれ、学校や公園、病院などといった未来の街へと変わっていきます。このように、**未来に向けて想像を広げて描く**ことは、見る人に明るい未来を想像させることにつながります。

ヒント
5

未来に向けて想像して描く



高校2年生 愛媛県 大内 優 さん

少女の頭のところは未来の病院や遊園地、風力発電などが描かれ、また、中心にある投票箱となったビルは描かれている途中です。このように、**独創的な視点で考えて描く**ことで、見る人に強い印象を与えたり、考えさせたりすることにつながります。

ヒント
6

独創的な視点で考えて描く

令和5年度明るい選挙啓発ポスター 作品募集(第75回)要項

① 趣旨 私たちが豊かで幸せな生活をおくるには、立派な政治が行われなければなりません。その政治は選挙によって選ばれた人たちによって行われます。だから選挙が明るく正しく行われなければなりません。そこで、全国の児童、生徒の皆さんに、明るい選挙を呼びかける印象的なポスターをかいていただきたいのです。

② 応募規定

① 内容

明るい選挙を呼びかけることを内容に、自由に表現してください。

② 応募資格

小学校児童、中学校・高等学校の生徒

③ 募集期間

令和5年5月8日(月)から令和5年9月8日(金)まで

④ 締切日と提出先

令和5年9月8日(金)までにあなたの住んでいる市区町村または通学している学校のある市区町村の選挙管理委員会に提出してください。

※市区町村によって異なることがありますので、詳しくは最寄りの選挙管理委員会にお尋ねください。

⑤ 画材

描画材料は自由(紙や布など、絵の具材料だけに限りません)

⑥ 大きさの基準

画用紙の四つ切(542mm×382mm)、八つ切(382mm×271mm)もしくはそれに準じる大きさ

⑦ 応募上のご注意

- (1) 他者の著作物(インターネット等にある写真やイラスト等)を模倣した作品は、応募できません。オリジナル作品に限ります。
- (2) 作品のうら右下に、都道府県名、学校名、学年、氏名(ふりがな)を必ず記入してください。
- (3) 応募作品は、原則として返却しません。
- (4) 入賞作品の著作権は主催者に属し、作品は自由に利用させていただきます。
- (5) 入賞者の学校名、学年及び氏名を公表させていただきます。

③ 審査

① 第1次審査

各市区町村選挙管理委員会において、小・中・高別に選びます。

② 第2次審査(地方審査)

各都道府県選挙管理委員会において、小・中・高別に応募数に応じ、所定の点数を選んだうえ、第3次審査(中央審査)へ提出します。

③ 第3次審査(中央審査)

第2次審査で選ばれた作品について、下記審査員により入賞作品を決定します。

文部科学省・総務省・公益財団法人明るい選挙推進協会・都道府県選挙管理委員会連合会の各代表審査員

④ 賞

① 小・中・高別に次の賞を贈ります。

- (1) 文部科学大臣・総務大臣(連名)の賞状と公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長(連名)からの副賞
 - 小学校：各学年1名 ● 中学校：各学年2名 ● 高等学校：各学年2名
- (2) 公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長(連名)の賞状と副賞
 - 小学校・中学校・高等学校：各学年若干名

② 第3次審査(中央審査)に提出された方全員に、公益財団法人明るい選挙推進協会会長から記念品を贈ります。

⑤ 発表

11月初旬の予定

主催：公益財団法人明るい選挙推進協会 都道府県選挙管理委員会連合会 都道府県選挙管理委員会 市区町村選挙管理委員会
後援：文部科学省 総務省 都道府県教育委員会 市区町村教育委員会

公益財団法人 明るい選挙推進協会

〒102-0082

東京都千代田区一番町13-3 ラウンドクロス一番町 7階

電話 03-6380-9891

お問い合わせ・ポスターの提出先は
市区町村の選挙管理委員会に
お願いします。

